

令和4年全国地域安全運動の実施について

1 要旨・目的

令和4年全国地域安全運動の実施と本県の取組について報告するもの

2 現状・背景

(1) 犯罪情勢

昨年末までの刑法犯認知件数は、減少傾向が続く一方で、本年に入り増加に転じているほか、高齢者を狙った特殊詐欺や子供、女性対象の声掛け・性犯罪は後を絶たない状況

(2) 社会情勢の変化

少子高齢化の進展、世帯規模の縮小、地域との関わりの希薄化、サイバー空間における脅威の深刻化、「新しい生活様式」の定着

(3) 現状

地域社会の安全安心に寄与してきた自主防犯活動等を維持・機能させることが困難

3 概要

(1) 実施主体

公益財団法人全国防犯協会連合会、都道府県防犯協会、都道府県暴力追放運動推進センター、警察庁及び都道府県警察

(2) 実施期間

令和4年10月11日（火）から同月20日（木）までの10日間
（10月11日は、本県では「減らそう犯罪の日」）

(3) 場所

全都道府県

(4) 実施内容

ア 運動目的

地域安全に資する関係機関・団体及び警察が、全国一斉に期間を定め、地域安全活動を更に強化するとともに、相互の連携を一層緊密にすることにより、地域安全活動の効果を最大限に上げて一層の浸透と定着を図り、もって安心して暮らせる地域社会の実現を図るもの

イ 運動重点

(ア) 全国重点

子供と女性の犯罪被害防止
特殊詐欺の被害防止

(イ) 県重点

自転車盗の防止

ウ 主な活動内容

(ア) 「減らそう犯罪・全国地域安全運動」オンライン決起会を開催

(イ) 各警察署において、防犯ボランティアとの合同パトロール、防犯キャンペーンを実施するなど運動重点に沿った取組を推進